

年末年始の大雪による被害状況等について（第10報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1. 本省及び地方支分部局の体制について

国土交通本省	12月28日	14:00	警戒体制	東北運輸局	12月15日	9:00	注意体制
東北地方整備局	12月17日	9:30	注意体制	北陸信越運輸局	12月30日	18:00	警戒体制
関東地方整備局	12月28日	14:00	注意体制	中部運輸局	12月31日	8:30	注意体制
北陸地方整備局	12月30日	15:00	警戒体制	近畿運輸局	12月30日	15:00	注意体制
近畿地方整備局	1月 1日	18:00	注意体制	神戸運輸監理部	12月30日	7:11	注意体制
国土地理院	12月17日	7:45	注意体制	四国運輸局	12月30日	18:00	注意体制
				気象庁	12月28日	14:00	警戒体制

2. 気象状況（気象庁：1/4 06:00）

日本付近には強い寒気が流れ込んでいる。北日本から東日本の日本海側では、上空の気圧の谷の影響で降雪が続き積雪が多くなる場所もある見込み。

大雪による交通障害や施設への被害に注意・警戒。また、路面や水道管の凍結、屋根からの落雪、停電や倒木、山地におけるなだれに注意。雷や竜巻などの激しい突風にも注意。

3. 人的被害の状況（消防庁 1/3 8:00）

- ・心肺停止 1名（秋田県横手市1）
- ・死者 2名（岩手1、福井1）
- ・重傷者 7名（秋田6、山形1）

4. 国土交通省の対応

- 国土交通省災害対策連絡調整会議開催（12/25、12/28）
- 大雪に備えた国土交通省連絡調整会議開催（12/25）
- 大雪に関する幹部連絡会議開催（12/30）
- 大雪に対する国土交通省緊急発表（12/28）
 - ※本省、東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国、九州
 - 北陸は12/31にも緊急発表を実施
- バス・トラック等の事業者に対し、冬用タイヤの装着状況や摩耗劣化の点検、チェーンの携行及び早めの装着について徹底（12/29）
- OTEC-FORCEの派遣（最大時）
 - ・リエゾン 8名（鳥取県庁、NEXCO西日本中国支社・九州支社、NEXCO中日本名古屋支社：12/31時点）
 - ・JETT 8名（長野県庁、兵庫県庁、鳥取県庁、石川県庁各2名：12/28時点）

5. 海上保安庁の対応（1/4 06:30）

- （1）勢力
 - 航空機13機（固定翼7機、回転翼6機）
 - ※函館基地、羽田基地、関空基地、新潟基地、美保基地、北九州基地、鹿児島基地
- （2）体制（暴風・波浪への対応）
 - 第十管区海上保安本部（鹿児島） 12月30日0850 警戒配備発令（12月30日2300 解除）
- （3）自治体からの支援要請
 - 関係管区から地方自治体に対し、情報収集するも、現在までのところ、当庁への支援要請等なし
- （4）航行警報等の発出状況
 - ①航行警報 0件
 - ②海の安全情報 12件[継続中5件]（冬型の気圧配置による注意喚起）
- （5）被害情報
 - なし

6. 所管施設等の状況

○道路(1/4 7:30)

■道路の通行止め等

- 高速道路:雪による通行止め情報なし
- 有料道路:雪による通行止め情報なし
- 直轄国道:雪による通行止め情報なし
- 補助国道:雪の被災による通行止め情報なし

○鉄道関係(1/4 07:00)

- ・大雪等により運転を見合わせている路線
3事業者9路線
- ・今後、運転を見合わせる予定(計画運休)の路線
1事業者1路線

○自動車関係(1/4 05:00)

- バスの運休状況
路線バス 2社2路線運休

○海事関係(1/4 06:30)

- 海上荒天により、7事業者7航路において、運休又は一部運休。
(雪に起因する運休又は一部運休航路はなし。)

○港湾関係(1/4 07:00)

- 港湾における被害情報及び臨港道路の通行止め情報なし

○航空関係(1/4 07:00)

- ・空港施設等被害なし
- ・積雪による滑走路閉鎖等
現時点でなし
- ・欠航便
<12月30日>
国内線 235便(ANA39便、JAL122便、その他74便)
<12月31日>
国内線 183便(ANA57便、JAL97便、その他29便)
<1月1日>
国内線 110便(ANA56便、JAL36便、その他18便)
<1月2日>
国内線 27便(ANA17便、JAL8便、その他2便)
<1月3日>
国内線 3便(ANA3便)
<1月4日>
現時点で欠航便なし

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 小林
代表：03-5253-8111 内線35-822
直通：03-5253-8461